

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU部会  
衛星・科学業務委員会（第18回）  
議事概要（案）**

- 1 日時 平成30年6月13日（水）14:00～15:15
- 2 場所 総務省 11階 共用1101会議室
- 3 議題
  - (1) 衛星・科学業務委員会（第17回）議事概要（案）について
  - (2) ITU-R SG4関連会合（2018年2-3月）の報告書（案）について
  - (3) ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）への日本寄与文書（案）について
  - (4) ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
  - (5) ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の対処方針（案）について
  - (6) その他
- 4 配付資料
  - 資料 衛・科-18-1 衛星・科学業務委員会（第17回）議事概要(案)
  - 資料 衛・科-18-2 ITU-R SG4関連会合（2018年2-3月）の報告書(案)
  - 資料 衛・科-18-3 ITU-R SG4関連会合（2018年2-3月）への日本寄与文書(案)
  - 資料 衛・科-18-4 ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の外国等寄与文書の審議(案)
  - 資料 衛・科-18-5 ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の対処方針(案)

参考資料 1 衛星・科学業務委員会 衛星業務WG審議報告  
参考資料 2 ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の開催案内  
参考資料 3 ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の日本代表団一覧（予定）  
参考資料 4 今後のITU-R SG4及びSG7関連会合の開催予定  
参考資料 5 衛星・科学業務委員会 構成員名簿

(※下線部資料については非公開。○印資料については関係者限りの配布。)
- 5 出席者（敬称略、順不同）

主 査：加藤 寧

構成員：藍沢 志津、阿部 宗男、稲村 賢治、大石 雅寿、加保 貴奈、  
河合 宣行、佐々木 幸男、佐藤 祐子、田中 祥次、平 和昌、  
徳永 恭子、小出 孝治（代理出席）、花土 ゆう子、  
日野 和恵、三谷 政昭

関係者：正源 和義、福井 裕介、亀井 雅、横山 隆裕

事務局（総務省基幹・衛星移動通信課）：高地、坂下、中川、谷崎

## 6 議事概要

開会に際し、主査から、構成員に加え関係者も専門的立場から審議に参加するとの説明があった。

### (1) 衛星・科学業務委員会関連WG審議報告

参考資料1に基づき、河合構成員（衛星業務WG主任）から、衛星業務WGの活動報告がなされた。

### (2) 衛星・科学業務委員会（第17回）議事概要について

資料 衛・科18-1に基づき、衛星・科学業務委員会第17回会合の議事概要（案）について事務局から説明があり、特段の意見がある場合は次週までに事務局あて連絡することとなった。

### (3) ITU-R SG4関連会合（2018年2-3月）の報告書（案）について

平成30年2月13日（火）から3月2日（金）まで開催されたWP 4A、WP 4B及びWP 4C会合について、資料 衛・科18-2に基づき、事務局から報告があった。

### (4) ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）への日本寄与文書（案）について

次回SG4関連会合（6月25日～7月14日）に向けて提出を予定している日本寄与文書（案）（WP4A：5件、WP4B：1件、WP4C：2件、合計8件）について審議がなされ、これらの寄与文書（案）について、以下の議論の後、承認された。

- ・ 議題7 Issue Gに関連したpfdとEPM基準に関する考察 AP30 , 30A のもとで第1地域及び第3地域ネットワークが暫定から確定に変わるときの参照状況の更新（4A/J-1）

資料衛・科18-3-1に基づき、正源氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

河合構成員：Table 3の数値を色分けしているのは色ごとにそれぞれ意味があるのか。

正源氏：わかりやすいように色分けしているだけであり、色ごとに特段意味を持つものではない。

- ・ 新報告草案ITU-R M.[IMT&BSS COMPATIBILITY]に向けた作業文書への修正提案（4A/J-2）

資料衛・科18-3-2に基づき、福井氏より説明があった。  
特段の質疑なし。

- ・ WRC-19議題9.1、Issue 9.1.2のCPM text草案に向けた作業文書への修正提案（4A/J-3）

資料衛・科18-3-3に基づき、福井氏より説明があった。  
特段の質疑なし。

- ・ 27.5-29.5 GHz帯におけるESIMと固定サービス局間の共用、共存検討に関する新報告草案ITU-R S./F.[ESIM-FS]に向けた作業文書の修正提案（4A/J-4）

資料衛・科18-3-4に基づき、福井氏より説明があった。  
特段の質疑なし。

- ・ 27.5-29.5 GHz帯におけるESIMと移動サービス局間の共用、共存検討に関する新報告草案ITU-R S./M.[ESIM-MS]に向けた作業文書の修正提案（4A/J-5）

資料衛・科18-3-5に基づき、福井氏より説明があった。  
特段の質疑なし。

- ・ レポートITU-R BO.2071-1の改定案（4B/J-1）

資料衛・科18-3-6に基づき、亀井氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

大石構成員：本寄与文書によって結論として強調したいポイントがわかるよう、文言を変えてみてはどうか。具体的な修正文言についてはオフラインで調整させて欲しい。

亀井氏：よろしくお願ひしたい。

加藤主査：両者間にてオフラインで調整いただいたものを後日メール審議させて頂くことを条件に承認としたい。

- ・ WRC-19議題9.1課題9.1.1のCPMテキスト草案に向けた作業文書のアップデート提案（4C/J-1）

資料衛・科18-3-7に基づき、横山氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

阿部構成員：今後CPMテキストをCompleteにしていく上でも、エディトリアルな部分は出来る限り修正しておく方が良いと思っている。例えば、3.2章のMESシステムの定義に関して参照している文書の記載や、3.1章に記載されている「UE」や「BS」といった用語の定義等があると考えられる。

河合構成員：課題9.1.1のCPMテキストについてはWP4CとWP5Dの共同で審議している。ファイナライズ作業はWP4C議長である私が行わないといけませんが、出来る範囲で協力頂けるとありがたい。

加藤主査：エディトリアルな修正については持ち帰っていただき、ご

検討頂きたい。

横山氏：他の国から多数の入力文書が予想されるので、今回のWP4C会合では、内容に関する議論が優先し、エディトリアルな議論は後回しになりがちになると思われる。しかし、頂いたご意見を踏まえ、日本寄与文書でエディトリアルな修正を入力できるものは提案するよう寄与文書を修正したい。また、参照文書については、今会合での議論次第ではあるが、格上げされず、作業文書の位置づけのまま、2月のCPM19-2会合を迎える可能性がある点申し添える。

阿部構成員：来年2月のCPM19-2でメドが全く立っていない記述については落とされることになると思われるが、それまでの間は参照文書の記載はしておいた方が良く考える。

横山氏：今回の次のWP4C会合はCPM19-2の後の4月頃と言われている。

河合構成員：記載をどうするのかについては、BRとも相談しながら対応したいと考えている。

加藤主査：出来る限り修正につとめて頂ければと思うが、会合の場で対応せざるを得ない点については現場で対応頂きたい。

- ・ 作業文書ITU-R M.[MSS&IMT-ADVANCED SHARING]の変更提案異なる国における1980-2010MHz及び2170-2200MHz帯の地上系及び衛星系IMT間の共存及び両立性の検討（4C/J-2）

資料衛・科18-3-8に基づき、横山氏より説明があった。  
特段の質疑なし。

(5) ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の外国等寄与文書の審議表（案）について

平成30年6月13日時点で公表されている外国入力文書の審議表（案）について、資料 衛・科18-4に基づき事務局から説明があり、承認された。

(6) ITU-R SG4関連会合（2018年6-7月）の対処方針（案）について

対処方針（案）について事務局から資料 衛・科18-5に基づき説明をし、対処方針（案）に基づき対処することが承認された。

(7) 今後のスケジュールなど

事務局から、寄書の修正について修正版を6月14日(木)までに事務局宛に提出していただきたい旨の指示があり、またITU-R SG4関連会合への出席、及び構成員名簿への変更について、適宜事務局まで連絡していただきたい旨の照会があった。

以上